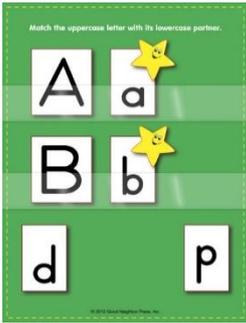
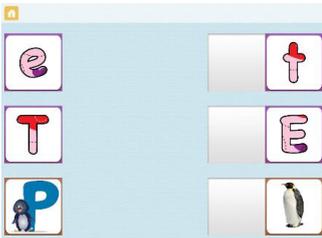


1 対象となる幼児児童生徒  
準ずる教育課程在籍生徒（肢体不自由）

2 教材を使用する活動  
中学部英語学習(alphabet/phonics)

3 ねらい  
上肢の動きに制限のある生徒でも iPad のタップとドラッグの簡単な操作でできる教材アプリケーションを活用し、アルファベット導入時に文字とフォニックスの定着を図る。

教材の使い方	配慮点
<p>○iPad を用いた英語学習</p> <p>アプリ名：LITERACY</p> <p>・画面上の文字をドラッグすることでアルファベットの大文字と小文字のマッチングができる。</p>  <p>・似た形の文字の確認するなどアルファベット導入時に活用できる。</p> <p>アプリ名：Little Matchups ABC Alphabet</p> <p>・アルファベットの大文字と小文字のマッチング、アルファベットの文字と音（フォニックス）のマッチングができる。</p>  <p>・画面に出てくる文字の名前の読み上げ、表す音、イラストなどそれぞれ設定することができ、学習のねらいによって使いたい項目を設定して活用することができる。</p>	<p>○生徒が操作しやすいように iPad の位置、角度を調整する。</p> <p>○"Apple TV"を利用すれば、生徒が操作した画面をテレビに映すことができるので、複数名いるクラスでも活用可。</p>  <p>“LITERACY” 画面</p>  <p>“Little Matchups” 画面</p>